

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

● CAPアレルゲン16種セット(PFAS16) (依頼コード No.77178)

受託開始日 2017年1月16日(月) 受付分より

花粉関連食物アレルギー症候群(pollen-food allergy syndrome:PFAS)は、花粉感作後に果物や野菜などとの交差反応により生じるIgEを介する食物アレルギーです。

#### 【主な症状】

原因食物を摂取した直後から口腔咽頭・喉頭にかゆみ、違和感、浮腫を生じます。

#### 【交差反応のある果物・野菜】

地域や季節に飛散する花粉の種類によって交差する果物や野菜が異なります。

主な花粉の種類	交差反応を起こす果物・野菜
はなのき	リンゴ、モモ、メロン、スイカ、Gly m4(大豆由来)、キウイ、にんじん、セロリ、トマト
しらかんば	リンゴ、モモ、セロリ、にんじん、キウイ、メロン
すぎ・ヒノキ	トマト
かがや	メロン、スイカ、トマト、セロリ、キウイ
ぶたくさ	スイカ、メロン
よもぎ	にんじん、セロリ、トマト、キウイ

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3  
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1  
☎049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book



Google play



Available on the  
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



PFAS16セットは代表的な抗原の樹木、イネ科、雑草花粉とPFASを起こしやすい果物や野菜を組み合わせたセットです。

PFASが疑われる患者様に対し、効率的にスクリーニング検査が出来ますのでご利用ください。

受託要領	
依頼コードNo.	77178
セット名称	CAPアレルギー16種セット(PFAS16)
セット内容	はなのき、しらかんば、すぎ、ヒノキ、かもがや、ぶたくさ、よもぎ、リンゴ、モモ、Gly m4(大豆由来)、トマト、メロン、スイカ、キウイ、セロリ、にんじん
検体必要量	血清 1.5mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2～3
検査方法	FEIA法
基準値	各アレルギー0.34以下
単位	UA/mL
報告桁数	小数第2位
検査実施料/判断料	110点/144点(免疫学的検査) ※1回に採取した血液を用いて検査を行った場合は、1430点を限度として算定する。
備考	【チャート報告書】アレルギー検査チャートの報告対象項目です。

なお、既にお知らせ済みのCAPアレルギー16種シリーズの4セット：No.9088 鼻炎・喘息16、No.9089 小児アレルギー16、No.9090 成人アトピー16、No.9091 食物アレルギー16につきましても同様にご利用ください。

(判定基準)

判定	クラス	UA/mL
陰性	0	0.34以下
疑陽性	1	0.35～0.69
陽性	2	0.70～3.49
	3	3.50～17.49
	4	17.50～49.99
	5	50.00～99.99
	6	100以上